

地域の催しや明るい話題などが
「さ」いましたら、気軽に広報係
までご連絡ください。
☎43・5003(情報課)



おめでとう

柔道全国大会に出場

◆全国高校柔道選手権大会
谷口 愛佳さん(福良)
島津 太志さん(貫集)



▲島津太志さん ▲谷口愛佳さん



「結構なお点前でした」 茶道クラブ初げい
児童館の茶道クラブに通って
いる児童たちの初げいこが1月7日
に行われ、日ごろのけいこで身
につけたお点前を披露しました。

この日、小学6年生の印部
舞凜さんと5年生の三輪圭織
さんがお点前を披露。低学年
の児童たちは、抹茶や茶菓子
を丁寧に運んで、保護者をも
てなしました。

印部さんは、「大勢の前で点
てたのは初めてで緊張した」と
話し、三輪さんも、「もつと
上手になりたい」とはにかんで
話していました。



▲晴れ着姿で抹茶をたてる印部さん。小学1年生から毎週
木曜日に児童館の茶室で学んだ成果を披露しました



▲かけ声に合わせて、べったんべったん軽快にもちつきが
行われました

灘黒岩水仙郷スペシャルデー

「3年とらふぐ」水仙「灘みかん」でおもてなし



市の花に決まった「日本水
仙」。その日本水仙を中心に
500万本の自生水仙が

咲き誇る灘黒岩水仙郷は、日
本三大群生地の一つとして毎
年約9万人の観光客が訪れる
冬の観光名所です。

1月16日には、市観光協会
と水仙郷を管理する灘黒岩
自治会による水仙郷スペシャ
ルデーが催されました。先着
300人に、福良湾で育った
「3年とらふぐ」の温かい鍋の
振る舞いが行われたほか、水
仙の切花と、地元特産「灘みか
ん」がプレゼントされ、市の季



▲振る舞われた3年とらふぐ、水仙切花、
灘みかん

もちつき大会を開催

さくら苑

南淡ライオンズクラブが12月14日、さくら苑の入所者
に楽しんでもらうため、恒例のもちつき大会を行いました。
石うすときねを使ってもちをつき、「よいしょ」のかけ
声が飛び交いました。入所者にとっては、幼いころに慣
れ親しんだ光景であり、心温まるひとときとなりました。
入所者は、「これで来年も元気に過ごすことができ
る」と喜んで話し、つきたてのもちをほおばりました。

淡路農林水産祭 表彰

淡路農林水産祭が1月15
日、伊弉諾神宮で開催され

手づくり「水車」がお目見え

上幡多管農組合が作製



▲回転で取り付けた電球も光る水車。電気ケーブルを巻く
樽の廃材を利用し、ステンレス材で補強しています

子どもたちに水環境への
関心をより深めてほしい
と、上幡多管農組合が廃材
を利用して直径2メート
ルの「水車」を作製しまし
た。地元の農業用水路「ふ
れあい川」に設置して12月
23日、地域の子どもたちに
水車のお披露目と点灯式
が行われました。

設置はメダカなどの生
息を進めている場所、子
どもたちによる生き物調
査も定期的に行われてい

ます。近隣には、下水浄化セン
ターやリサイクルセンター、農
産物の日曜朝市の施設もあり、
子どもたちに、地域農業と生活
環境との関わりや、生き物や自
然などについて、実際に見て、体
験して、学んで欲しいとのこと
から、地域ぐるみで様々な取り
組みが進められています。

当日は、小学生28人と大人14
人が参加して、水辺の冬の生き
物調査が行われたほか、水車で
酸素が供給されて魚が棲みや
すくなることや、水の力で水車
に取り付けたLED電球が光
る仕組みについても楽しく学習
する機会となりました。



▲沼地の小枝にとまっていたカワセミ(伊山偉佐夫さん写真提供)

登山シーズンを前に、山頂に石碑を建立

諭鶴羽神社

冬の登山シーズンに合わせて
標高607.9mの諭鶴羽山の山
頂に昨年11月23日、諭鶴羽神社
(奥本憲治宮司)が石碑を建立
しました。石碑は御影石製で、
高さ2m×幅24cm×奥行12cm。
頂上からは阿波や紀伊、和泉、
河内など8つの地域が見渡せる
ため、左側面には「八州展望所」

の文字があり、右側には「諭鶴
羽古道」と記載されています。
同古道は、地元氏子の方々に
より、現在整備も進められてい
ます。古道紹介のパンフレット
は、同神社が無料で配布してい
るほか、同神社や市役所ホーム
ページでも入手できます。

諭鶴羽神社 ☎56・0315



▲設置された石碑



▲氏子総代、役員により、石碑の除幕式を行いました(11月28日)

福良浄化センター付近

カワセミ発見!

福良浄化センター隣の沼地に、カワセミが飛んできて、
エサを捕る様子などが見かけられています。カワセミは
「空飛ぶ宝石」とも呼ばれ、背中中は鮮やかな水色で胸は
橙色の美しい鳥です。一年を通して観ることができる留
鳥で、小魚などが居る川や池などに生息して、水に飛び
込みエサを捕る姿も特徴的です。

皆さんも近くの水辺を観察してみると発見できるかも?



▲右から、島津尚乎さん、中元正明
さん、浅山豊さん

灘土生漁港で11月28日、
漁船に乗り移る際に足を滑
らせ海へ転落した男性を協
力して救助されました。

のこり賞

席上、農林水産業の発展に
顕著な功績のあった人や栽
培技術等で優れた成績を収
めた方々に賞状が伝達され
ました。

◆兵庫県自治賞
〔農業〕
中田 伸一さん(榎列)

◆淡路農林水産功労者
〔農業〕
鯉森才治郎さん(広田)
橋本 茂さん(俊文)

〔漁業〕
中尾 和夫さん(阿那賀)